

Isehara Rotary Club

International Rotary District 2780th/Group#7

2018-2019 年度 第 2585 回例会
平成 31 年 2 月 20 日 (水) 晴れ

RI 会長/バリー・ラシン
地区ガバナー/脇 洋一郎 (茅ヶ崎湘南 RC)
会長/堂前 慶之
幹事/外谷 正人
会報委員長/大澤 守門

会長あいさつ



2018-2019 年度/堂前 慶之会長

事務局の酒井さんが本日退院されるとのことです。最低限の入院期間ですんだそうで、痛みもなくなり順調に回復されているようです。ただ、荷物を持つのは難しいようなので、復帰までにはもう少しかかると思います。今日はスマイルについて少し述べさせていただきます。今年度集めたスマイルは東井年度の事業費に充てられます。スマイル委員会ではスマイルチケットの発行や「ちょっといいことスマイル」など色々取り組んでいただいています。今年度は昨年の実績 180 万円を上回る 200 万円を目標に掲げていますので、皆様の更なるご協力をよろしくお願いいたします。さて、昨日よりスーパームーンという現象が話題となっています。月の楕円軌道の関係で月が地球に近づき満月が大きく見えるというものですが、実はこのスーパームーンが地震を誘発するという説があります。地球に近づくということは引力が増す訳で、太陽との位置関係から潮汐も最大になります。それが地殻に影響しているといわれていて、過去の地震との因果関係が指摘されています。それと、昨年より継続している黒潮の大蛇行。黒潮が紀伊半島沖で大きく南に蛇行して内側に冷水塊を作る現象なのですが、これもまた地震を誘発する原因になっていると言われています。冷水塊は重いので地殻に圧力を掛けていて、大蛇行が解消された数か月後に大地震が発生するのが過去データからわかっているそうです。おまけに先日は深海魚のリウグウノツカイが生きたまま捕えられました… 何となく気になります。備えあれば憂いなしです。



点鐘

堂前 慶之会長

ロータリーソング

我らの生業
四つのテスト 濱尾ゆかり会員

司会進行

東井 重和 会長エレクト

今後の予定

- ・2/27 [第 2586 回]卓話
- ・3/6 [第 2587 回]理事・役員会/クラブ協議会 50 周年事業
- ・3/10 50 周年事業 ダンスフェスティバル
- ・3/13 [第 2588 回]振替休会
- ・3/20 [第 2589 回]東井会長エレクト PETS 報告

幹事報告

★ガバナー事務より

- ・「インターアクト泊研修」のご案内、締切延長のお知らせが配信されております。
期日：2019 年 3 月 23 日 (土) ~ 24 日 (日)
会場・宿泊先：三浦 YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ ヒルサイド
参加費：ロータリアン (宿泊) 6,000 円
ロータリアン (日帰り) 3,000 円
ロータリアン (登録のみ) 3,000 円
締切：2/20 (水)
・ハイライトよねやま 227 が配信されております。

★例会変更のお知らせ

- 秦野名水 RC
3 月 21 日 (木) → 祝日休会
3 月 28 日 (木) → 親睦ミーティング (夜間例会)
点鐘 18 時 秦野商工会議所 4 階

- ★伊勢原 RC50 周年事業ダンス大会会員職務分担表を回覧致します。
出欠表も回覧しますので出欠確認をお願いします。
(各自で、どの係に所属しているのか必ず確認をお願いします)
<ダンス大会日程>
日時：3 月 10 日 (日) 15:00 開場 15:30 開演
場所：伊勢原市民文化会館 大ホール

スマイル報告

田村貴寿／スマイル委員会委員長

[創立記念祝い]



堀口 雅巳君

創立 44 年目に入ります。
今後も皆様に信頼される薬局を目
指して行きますので、宜しくお願
い致します。

[創立記念祝い]



大澤 守門君

創立記念を祝って頂きありがとうご
ざいます。これからも皆様のお役に
立てよう頑張ります。

堂前慶之君／外谷正人君／東井重和君／
築城忠生君／土屋修君／飯田隆三君／
松下孝君／渡邊健樹君／田中徹君／
濱尾ゆかり君／天野耕一郎君／田村貴寿君

出席報告

濱尾ゆかり／出席・プログラム委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率 (%)	前々回修正出席率 (%)	MAKE UP
61	59	34	57.62	なし	なし

委員会報告

<天野耕一郎／米山奨学生カウンセラー・ゴルフ同好会幹事>

- 米山奨学生のガーさんが 2/17 に修了式を迎えました。3/20 が当クラブの最後の例会です。
3/25 に東海大学の卒業式、28 日に帰国となります。送別会を開きたいと思っています。
日程 3/25 (月) 18 時～を予定しております。詳細は別途お知らせします。

- ゴルフ同好会より 予定されているもののまとめ

3/27(水)ガバナー補佐杯 5/6(月)チャリティーコンペ 6/6(月)同好会コンペ

<遠藤郷平会員>

- 先日、20 数年前に退会された大東さん (17 代会長) にお会いしてきました。年賀状には体調を崩されていると書かれていましたが、非常にお元気でした。佐伯さん、西部さん、吉川さん、濱田さん始め皆様に宜しくお伝え下さいとのことでした。今寝たきりの状態ですがしっかりとされていて、大変喜んで頂きました。やはりロータリーは辞めても繋がりがあっていいと思いました。

<松下孝／第 7 グループガバナー補佐>

- ガバナー補佐としてお願いします。50 周年に向けて、会長幹事会で堂前会長が出している目標は、是非とも達成して頂きたいと思います。現在の進捗状況です。

新入会員目標 10 名→達成 2 名入会、1 名退会

財団目標に対しては、4500 ドル程不足。ポリオは 2400 ドル不足。

米山奨学生は 38 万円程不足。

50 周年に向けて知恵を絞って達成出来るように頑張ってください。



卓 話

荒巻 哲朗 君

本日の卓話はボーイスカウトについてお話させていただきます。私はボーイスカウトに 10 歳～18 歳まで入団しておりました。ボーイスカウトは 1907 年イギリスの ベーゲン・パウエルという退役軍人が 20 人ほどの少年を集めて、無人島で キャンプをしたのを始めとし、その体験談を翌年に出版し、それがイギリスを始めヨーロッパでベストセラーになり、それが元で活動が活発になりました。日本では 1916 年大阪で少年団が日本連盟ということで発足したそうです。ボーイスカウトは年齢によって、色々と分けられています。ボーイスカウトの活動を私の体験でお話させていただきます。



ボーイスカウトの活動の目的はキャンプです。キャンプを通じて学ぶことにあります。人間としてどうあるべきかの倫理観、自立心、向上心、冒険心、勇気、協調性、技術力、応用力、感動し感謝を持つ心、そのようなことをキャンプを通じて学びます。具体的には週1回、ロータリーで言うところの例会のような集会があります。その集会でキャンプの技術を学びます。例えば衣食住の衣については着ることではなくボタン付け、裁縫等を学びます。食については、かまどの作り方、食材の選び方、保存の仕方を学び、住はテントの張り方、その他応用として、道具（小刀、なた、のこぎり）の使い方等を学び、木、つる、草等を利用して住みよい環境を作ること等を学びます。道具はどのように使えばいいかどのように応用すればいいかを考えます。そのようなことを皆と一緒にやってくるうちに協調性や友情が生まれてきます。私が入った当時はそのようなことをしていましたが、当時と今では社会情勢や取り巻く環境が大分変化したので、今のボーイスカウトの活動が当時と同じではないかと思いますが、基本は一緒だと思います。キャンプの為に必要な経費はそれぞれの親が出していますが、渡航費等金額がかさみます。その為、助成金を出しています。ロータリーから助成金を差し上げる以上、何のために助成金を渡しているのかをご理解いただいた上で助成をすれば大変有意義なことになると思います。今後とも青少年の育成の為に寄付をお願いいたします。

濱尾 ゆかり 君／地区会員増強・会員維持委員会委員

本日は皆様に会員増強・維持に関してお話をさせていただきます。
地区会員増強維持委員会に今年参加しました私が感じた意見を浜尾流にお話させていただきます。詳しくは、3月20日に地区会員増強維持管理委員会の松下委員長より、より具体的ななどともお勉強になります卓話がございます。



私は今年会員増強維持委員会に参加し、他クラブの会員増強に関する増強方法等を学んで参りました。共通して言えることは、即効性の高い会員増強の手法はないと言う事です。どのクラブの会員の増強委員長さん方も、ことあるごとに、入会予定者の方の所に訪問に行う。自クラブの印象付け、好印象を持って頂く事から次は、クラブ入会によってどの様な経験・交流・お楽しみがあるかの印象付け、そして入会への導きと言う流れで活動されている。当たり前の流れではありますが、全て当たり前に進まないのが現状であります。楽しそうだなと思ってても、実際は時間に余裕が無い、決して安くはない会費の問題、等問題点をあげていくとやはり自分には不向きかなと言う気持ちが生まれてしまう。ほんのあの一部の不安要素ではありますが、この様なごくまれにありそうな不安要素は入会への大きな問題です。人間深く考えすぎると、つい注意深くなり安全な方へと考えがまとまります。この様な阻害要因をどの様にして入会者の不安を取り除くかは、各クラブのオリジナリティーにかかっていると思います。なぜなら、どのクラブも同じカラーであれば入会希望者はどのクラブに入会しても同じだと思います。そこで、伊勢原 RC のオリジナリティーのある会員増強手法を徹底していければ他クラブとの差別化が図れると思います。

現に伊勢原 RC は、2780 地区のクラブの中でのかなりの知名度があると私は感じました、何故ならやはりこれだけの会員数を維持しこれからも会員増強に対し期待を頂いております。当クラブの先輩方も簡単にここまでのビッグクラブにできたのではないと思います。ご自身のお仕事の合間に入会予定者との接触を図り、自クラブの印象付け、時には飲み会を開催し緊張をほぐし、楽しいクラブの印象付け等にご苦労をされたことと思います。皆様ご自身がクラブに入会したきっかけはどの様な事でしたでしょうか？私は、クラブ入会の決め手は、やはり自分の会社に時間的余裕ができてきた時に、お声掛け頂き平塚市民ではありますが、私が想像しているロータリークラブのイメージと違いとても楽しそうな方々の集まりだなと思い、伊勢原 RC を選びました。これもすべての偶然が重なりご縁と思いその日に入会を決断しました。という事は、私の意見ではありますが入会の勧誘の際は入会予定者が何に興味を持つかと言う所だと思います。奉仕活動等をする団体と言いますと、とても固い会の集まりなのかな？？と思いますが、人間オンとオフがあるからこそ頑張れるのだと思います。

何をお話ししたいかと申しますと、時には炉辺会合の様に仲間が集まり異業種の意見交換、例会だけではなかなかお話をする機会ができなく仲間同士でもお話をする機会をとれないことが多いのではないのでしょうか？この辺りは情報交換もありますが会員の維持につながると思います。入会後のアフターケアも大切な活動と思います。入会したけれど、なかなか皆に馴染めないな・・・つまらないな・・・と言う場面に出くわさないように、今後も伊勢原 RC カラー作りを会員の皆様の意見を集め今後もビッグクラブとして維持をしていける様頑張っていければとても嬉しい事と思います。

ロータリークラブは異業種の社長様の集まりの会ではありますが、成功に向けてのゴール地点はどの様な業種であっても共通していると私は思います。よって、会員の皆様の意見は貴重な会員増強・維持に向けての大切な意見です。意見交換や会員増強の現在のタイムリーな情報の共有化はとても重要なポイントです。是非少しの時間でも会員の一人一人の方に伊勢原 RC の会員増強・維持に関しての情報交換の時間を設けることができればより良い伊勢原 RC に発展していくのではと私は思っております。

Isehara Rotary Club

〒259-1131 神奈川県伊勢原市伊勢原1-2-2 横浜銀行伊勢原支店内
TEL. 0463-92-5777/FAX. 0463-95-5313
E-MAIL. rc1isehara@gmail.com
(事務局勤務時間/月・火・水/10:00~17:00)

[例会場]和膳 照國/伊勢原市東大竹937-1
TEL. 0463-92-1919
[例会日]毎週水曜日/12:30~13:30
(食事は12:00より準備いたしております)